

平成29年度 サポートセンターはなのこみち事業報告

『共同生活援助事業』

平成29年4月1日～平成30年3月31日

文責：管理者 志田山 記子

1) 利用者受け入れ状況等

①体験入居者：

平成29年 6月 ～ 平成29年10月 男性一泊 4回 自立に向けて
平成29年 11月 ～平成30年 3月 女性入浴・夕食のみ 自立に向けて
平成29年 11月 ～男性 二泊 1回
一泊 1回 自立に向けて
平成30年 3月 ～ 女性 一泊 3回 自立に向けて
男性 一泊 1回 自立に向けて

②平成29年3月31日付の入居状況（定員10名：9名）

ともの家 : 男性 6名
サポートセンター はなのこみち : 女性 3名

③支援体制

1. 4：1の日中支援体制（利用者4人に対して常勤換算で1人の世話人を配置する）
 2. 夜間支援体制は、男性支援員1名、女性支援員1名の配置
- ※現況の支援にあわすと、加配状態である

2) 利用者支援の具体的内容

①1日の流れにあわせた支援

6：00～8：00 朝の支度 心身状態の確認
朝食中の見守り、服薬確認、排泄支援、着替え（必要時、清拭）
体調確認（検温、血圧、睡眠・排泄状況等）
8：30～9：10 各事業所に通所 引き継ぎ報告
通所準備（衣類調整の声かけ・持ち物確認）
洗濯・掃除、共同スペースの片付け

※体調不良者への対応：病院付き添い、昼食準備、服薬確認、入院されている方への支援※

16：00～18：00 各事業所より帰宅 心身状態の確認
入浴介助、洗濯、自由時間：移動支援を利用して、散歩・買い物
18：00～ 夕食の見守り、服薬確認

19：30～22：00 自由時間（毎週金曜日は、ティタイム：希望者のみ参加）
就寝準備 入浴後の洗濯
就寝前のトイレ誘導、就寝前の服薬確認、明日の支度等

22:00～ 6:00 夜間の見守り

※夜間に体調不良者が出た場合、救急病院への対応※

② 利用者の健康管理

1. 毎日のバイタルチェック（検温、血圧測定）

各事業所への連絡（事業所から戻ってきてから事業所へ行くまでの出来事を連絡する）

2. 食事：誤嚥防止の見守り、食前・食後の服薬確認を行う。食後の口腔ケア。

3. 排泄：排便状況による薬の調整（医師の指示あり）、排便の有無により頓服使用（医師の指示あり）

4. 入浴：洗髪、洗体の介助を行う。皮膚の衛生面を保つ。

5. 定期受診：安定した心身を保てるように受診する（移動支援の通院を利用する）

（内科、呼吸器系、精神科、耳鼻咽喉科、歯科、口腔センター）

○太田医院往診継続：男性 6名 女性 1名

一人に対して、月2回の定期的な受診を受けている。早期発見、早期治療に努めている。

○漢方の鹿嶋薬局：残薬確認 薬の配達

○西村歯科口腔ケア：男性 3名

同法人の日中活動場所へ通所者以外が毎週金曜日（祝日以外）に利用している。

6. 感染予防：インフルエンザ予防接種希望者のみ、太田医院の往診時に接種した。

（今年度も、日中活動場所2か所へも太田医院の訪問医療で、予防接種を行った：3回目）

手洗い、うがい、掃除（トイレ、浴室、居室、手すり等：キセキクリーンを利用）

7. 入院状況： ①平成29年5月10日（水）～8月10日（木） 阪南病院（情諸不安定）

→日中・夜間に、とわず大きい声を出し入居者の方と喧嘩が絶えなくなり入居者の方々の睡眠に妨げになったりする為、入院となった。

3) 社会生活に関わる支援

①日常生活の支援：行政機関への手続き・家族との調整

②金銭管理の支援：ご本人・ご家族に代わって日用品の購入を依頼された場合の出金、病院での支払い、週末の余暇活動のガイド費用の準備と使用後の確認、事業所での昼食代金の請後の支払い、本人希望のこずかいを希望時にお渡しする。預かっている通帳記入、出金を代わりに行う。

③緊急対応：休日・夜間の急病に対し、救急病院への付き添い・対応。

④余暇活動の支援：1か月単位で、週末の移動支援利用の計画を本人希望に基づいて、契約事業所への連絡調整を行う。年間行事で、親睦と交流をはかった。

- ・平成29年 5月16日（火）家族会バーベキュー大会
- ・平成29年 7月22日（土）福祉盆踊り大会
- ・平成29年 8月 1日（火）はなのこみち屋上にて、PL花火観賞
- ・平成29年 8月13日（日）はなのこみち屋上にて 花火
- ・平成29年 8月19日（土）中区区民フェスタ
- ・平成29年11月 3日（金）スポーツ・レクリエーション大会
- ・平成29年11月23日（木）福祉フェスティバル
- ・平成29年12月24日（日）クリスマス会

:まるたせんせ来所 勘違いソング、みんなのうたシリーズ、会食、ゲームを利用者・支援員と共に楽しい時間を楽しんだ。

- ・平成29年12月31日(日)年越しそば
- ・平成30年 1月 1日(月)おせち料理
- ・平成30年 2月 3日(土)節分
- ・平成30年 3月 3日(土)ひなまつり

○1週間に1度、金曜日の夕食後、ティタイム、日曜日のおやつ時間に(希望者のみ)お茶を飲み、おやつを食べながら、利用者・支援員と共にひとときを過ごす。

4) 職員について

1. 採用及び退職

- ① 採用 男性支援員：2名
女性支援員：2名
- ② 退職 女性支援員：1名(健康の状態による)

2. 研修

利用者への理解を深め、適切な支援等が提供できるように、職員の専門性向上を図るため、常に学ぶ姿勢を持ち、積極的に研修に参加する。

- 1. 平成29年 4月20日(木)バリアフリー2017
- 2. 平成29年 4月26日(水)法人全体研修
- 3. 平成29年 5月24日(水)平成29年度 障がい者総合支援制度における指定事業者・施設
集団指導
- 4. 平成29年 6月28日(水)法人全体研修「障害福祉基本の基」
- 5. 平成29年 7月26日(水)法人全体研修「アンダーコントロール」
- 6. 平成29年 8月23日(水)法人全体研修「ストレスマネジメント」
- 7. 平成29年 9月27日(水)法人全体研修「アセスメント」
- 8. 平成29年10月26日(水)法人全体研修「障がいのある子供を持つ親の思い」
- 10. 平成29年11月16日(木)サービス提供責任者研修 (短期スキルアップ講習)
- 11. 平成29年11月30日(水)法人全体研修「自閉症」
- 12. 平成29年12月 4日(月)中堅職員向け研修
- 13. 平成29年12月11日(月)緊急時の介護「～とっさの症例判断・対応マニュアル」
- 14. 平成29年12月12日(火)強度行動障がい支援リーダー養成研修
- 15. 平成29年12月27日(水)法人全体研修
- 16. 平成30年 1月25日(木)【午前の部】職員のモチベーションアップ
【午後の部】腰痛予防対策「～雇用管理改善～」
- 17. 平成30年 1月26日(金)3法人合同研修会
- 18. 平成30年 2月 1日(木)介護職のための薬の知識
- 19. 平成30年 2月 9日(金)29年度さかい障害者実践交流会
- 20. 平成30年 2月17日(土)小規模連絡会15周年記念交流会
- 21. 平成30年 2月28日(水)法人全体研修「介護保険」
- 22. 平成30年 3月 9日(金)介護記録の書き方「～観察の視点を活かした～」
- 23. 平成30年 3月16日(金)災害時福祉支援研修会
- 24. 平成30年 3月20日(火)害福祉サービス事業者等説明会

25. 平成30年 3月28日(水) 法人全体研修「心肺蘇生法とAEDの使用法」

5) 地域交流

- ・平成29年 6月 4日(日) 清水町掃除・・・職員 2名
- ・平成29年 6月25日(日) 町内防災訓練・・・職員 2名
- ・平成29年10月 8日(日) 清水町祭り手伝い・・・職員 2名

6) 防災・避難訓練の実施

- ①法人内で、防災・減災委員会を立ち上げる：各事業所代表者と月1回の会議を行った。
- ②定期的に消化設備・避難経路の点検を受け、消防用設備を維持する。
- ③校区自主防災訓練：平成29年6月26日(月)に小学校で開催された合同訓練に利用者8名と支援者5名と一緒に参加した。
- ④週末のティタイムで、災害についての事を利用者と支援員が話しあいをする機会を随時、増やしていった。※一般社団法人 障害者防災対策支援協会 とともにオリジナル防災マニュアル作成中。

【災害時の備えの課題】

- ・非常事態に備えての物品にかかる経費、備えを保管するスペース。

7) 事故防止対策・対応

【事故発生状況：1件】

①入居者にかかわるもの：1件

- ・環境整備・リスクマネジメントの共用化を月1回の支援会議で中心に予防策を話あう。法人研修として、リスクマネジメントについて、研修参加職員でリスク防止について考え出す時間の機会を設けた。万が一、事故が発生した場合は、事故報告書を作成し、全職員で事故の原因を確認しあい、再発防止に向けて支援員会議にて、検討し共有する事としている。

8) 苦情解決処理状況

- ・無し。

9) 成年後見制度及び地域福祉権利擁護事業

【利用状況】

- ・後見保佐人：1名利用継続中
- ・後見人：1名利用継続中

10) 他団体との交流、連携

1. 障運連グループホーム部会

- 2ヶ月に1回開催される部会に参加し、他法人のグループホームと意見交換、相談等を行っている。